

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
15	□	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	地域の放置竹林の整備に積極的に関わっている						6.6								15			
16	□	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	リサイクル製品の活用や再生紙などの使用を促進している									12.5	14.1							
17	□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】使用量の把握を行い、削減に向けて検討を行う						6.4 6.6											
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	取得なし			3.9		6	7				12	13.3	14	15				
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ										12.6								
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電システム+蓄電池を設置している						7.2					13						
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	地域の放置竹林の整備による竹材の確保に取り組んでいる										12.2	13	14	15				
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】就業規則への明記														16 16.5			
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】就業規則への明記														16			
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【予定】商標権などへの理解を深める勉強会の実施							8.2 8.3	9									
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	【予定】就業規則への明記														16			
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	自社製品の原材料の把握に努めている														16			
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先との対話を通じ、倫理観をもった適切な取り組みを進めている				5			8		10	12	13	14	15	16	17		
28	□	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	【予定】「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している			3				8	9	10						17		

※「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表方法はこちら。<https://www.biz-partnership.jp/>

